

研究課題の名称

外科的矯正治療に関する実態調査

研究の目的及び意義

本院ならびに全国的な上記実態調査を行う。
本院ならびに各施設において行った研究結果を医療の質と安全性向上のため役立てる。

研究対象者の選定方針

日本顎変形症学会会員が所属する医療機関において顎変形症と診断され、2017年4月から2018年3月31日までの間に顎矯正手術を施行した患者

研究予定期間

承認日（2019年2月14日から2019年3月31日）